

〈参考資料〉

2018年7月30日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類の核種分析結果〈福島第一原子力発電所港湾内〉

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
ヒラメ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2018年6月1日	ND(4.2)	13	13
ヒラメ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2018年6月6日	14	110	124
ホシザメ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2018年6月6日	ND(4.0)	ND(4.7)	ND
ホシガレイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2018年6月14日	ND(5.0)	67	67

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。